



21世紀はどうやら波乱の幕開けのようです。宇宙ステーションが落っこちてきたり、異常気象があちこちで発生したり、政権交代があり大臣が官僚（事務方）と喧嘩したり、知事が部長を追い出したり・・・。興味の目で見れば面白いことですが、変革が目的を射ているのかとちょっと不安になります。

ところでこちらは喜ばしい波乱です。日本人大リーガーが大活躍。

外国人の方に日本人のイメージはと問えば、イチロー、ササキ、シンジローと返ってくるのではと思う程有名になり、また実力を物語る素晴らしい成績を出しています。

大活躍の裏には才能は勿論ですが、猛練習や研究、努力、精神力の強さがあったのだと思います。彼らになぞらえると日本は今何をすべき段階なのでしょうか？教えて～♪欲しい～の～♪ 古い・・・。

さて本題に入りますが本号では、上記の答えとはならないものの色々な方面から、楽しんで読んで頂ける

報文を集め掲載致しました。

無公害にて発電を行うことが出来る風力発電事業、苦戦ウィンビラ。汚すことなく、地球の無限の力を利用しやすいように見える技術で、町おこしも出来るのだと楽しくなります。羽根の長さが32mにもなる、いわゆる扇風機を輸送する際の並々ならぬ苦労も書かれています。

自然を大切にする意味をもう一度考えたくなるビオトープ。これから自然は残すのか、創るのか。私達に強い関わりのある公共事業の果たす役割を、普段とは違う視点で見ることが出来ます。

肉眼で見ることが出来ない水中作業を、最新技術を組合せて、正に見えるものにするデメタル工法。ギリシャ神話の女神の名前を付けたのも何とも洒落ています。

コスト縮減には固定観念は不要、P&PCセグメント。当然と思っては技術開発は進まない。継手部にボルトが要らなくなったのだ。

見るだけでも震えが来る断崖絶壁

での割岩作業、そして大崩壊地での無人切取り工法。これらの技術が早く普及していれば、北海道の豊浜トンネルのような悲劇は未然に防げたのかも知れない。ますますの技術開発、普及が強く望まれる。

フライアッシュモルタルによりゼロエミッションを目指す響灘、また稼働しながら有効なデータが蓄積、伝送される運行管理システム、等々。

後になってしましましたが巻頭言の電源開発株式会社・村室長、随想の開発工事株式会社松村取締役、コベルコ建機株式会社・溝口常務。

皆さん本当に忙しい中、6月号を盛り立てて下さいまして大変有難く厚くお礼申し上げます。

最後となりますが読者の皆様よりの、今後はこんな切り口はどうか等、あっと驚くようなアドバイスを心よりお待ち申し上げております。

今後ともよろしくお願いします。

(吉村・山口)

No.616 「建設の機械化」 2001年6月号 [定価] 1部 840円 (本体800円)
年間9,000円 (前金)

平成13年6月20日印刷 平成13年6月25日発行 (毎月1回25日発行)

編集兼発行人 玉光弘明 印刷人 山田純一

発行所 社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内
電話 (03) 3433-1501 FAX (03) 3432-0289 <http://www.jcmnet.or.jp/>

建設機械化研究所 〒417-0801 静岡県富士市大湊 3154 (吉原郵便局区内)
北海道支部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8 さつけんビル内
東北支部 〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1 二日町東急ビル
北陸支部 〒951-8131 新潟市白山浦 1-614-5 白山ビル内
中部支部 〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26 昭和ビル内
関西支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-3-27 大手前建設会館内
中国支部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22 築地ビル内
四国支部 〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22 建設クリエイトビル内
九州支部 〒810-0041 福岡市中央区大名 1-12-56 八重洲天神ビル内

電話 (0545) 35-0212
電話 (011) 231-4428
電話 (022) 222-3915
電話 (025) 232-0160
電話 (052) 241-2394
電話 (06) 6941-8845
電話 (082) 221-6841
電話 (087) 821-8074
電話 (092) 741-9380